

# 一般国道17号 中村交差点立体に係る新規事業採択時評価

- ・国道17号中村交差点の立体化により、観光ピーク時をはじめとした慢性的な渋滞が緩和
- ・立体化により、国道17号の交通の円滑化が図られ、渋滞に起因した追突事故の削減に寄与
- ・中村交差点を起点とする渋滞が緩和され、工業集積地の輸送確実性の向上を支援

## 1. 事業概要

- ・起終点: 群馬県渋川市中村  
～群馬県渋川市中村
- ・延長等: 0.8km  
(第3種第1級、4車線、設計速度80km/h)
- ・全体事業費: 約30億円
- ・計画交通量: 約28,300台/日

乗用車	小型貨物	普通貨物
約22,200台/日	約2,000台/日	約4,100台/日



図1 広域図

図2 事業位置図

## 2. 課題

### ①観光ピーク時をはじめとした国道17号の慢性的な渋滞

- ・中村交差点付近の交通量は約32,000台/日であり、国道17号の県内平均(約25,000台/日)と比べて多い。
- ・特に、SWなどの大型連休時には、草津や伊香保をはじめとした観光地に向かう観光交通が、関越道の下り線出口で合流障害を受け、関越道本線で約3.7kmに及ぶ慢性的な渋滞が発生。(図3)

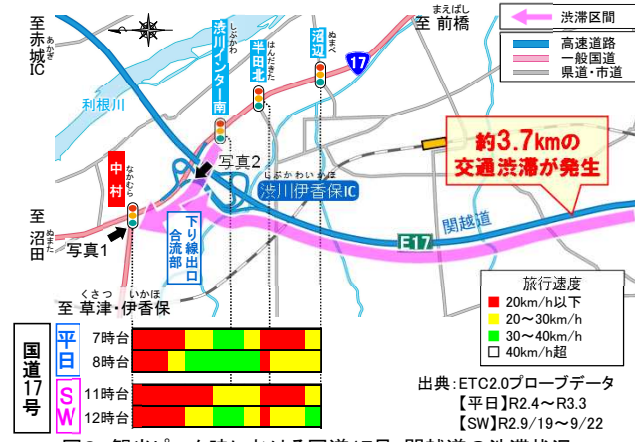


図3 観光ピーク時における国道17号・関越道の渋滞状況



写真1  
中村交差点の交通状況  
(R3.11.23)



写真2  
関越道下り線出口合流部の交通状況  
(R3.11.23)

### ②渋滞に起因した追突事故の多発

- ・中村交差点周辺の死傷事故率は、群馬県内の国道17号平均の約2倍。(図4)
- ・交通渋滞による速度低下が起因となる追突事故が約8割。(図5)

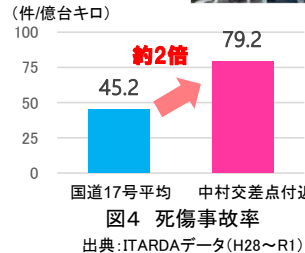


図4 死傷事故率  
出典:ITARDAデータ(H28～R1)

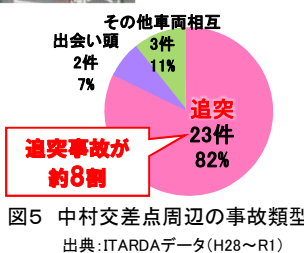


図5 中村交差点周辺の事故類型  
出典:ITARDAデータ(H28～R1)

### ③工業集積地から関越道間の輸送確実性の低さ

- ・中村交差点は渋川伊香保ICに隣接しており、周辺には工場や物流施設が集積。(図6)
- ・なかでも、特殊ガス製品の工場は国内最大規模(世界シェア30%)であり、群馬県の出荷額は全国第1位。(図6、図7)
- ※特殊ガス製品とは、半導体や液晶向け製品を製造する際に必要なガス。
- ・当該工場では、海外からの原材料を横浜港から関越道を経由して調達しており、中村交差点周辺の渋滞や交通事故の発生は、円滑で確実な輸送に影響を及ぼしている。

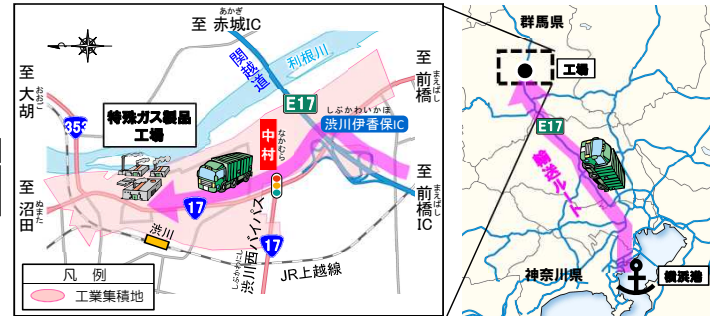


図6 工場・物流施設の集積状況と輸送ルート(原材料の調達)

図7 特殊ガス製品の出荷額(上位5府県)  
出典:工業統計2020

## 3. 整備効果

### 効果1 観光ピーク時をはじめとした慢性的な渋滞の緩和【◎】

- ・国道17号中村交差点の立体化により、観光ピーク時をはじめとした慢性的な渋滞が緩和
- 旅行速度 【現況】12km/h ⇒ 【整備後】58km/h(約46km/h向上)

出典:【現況】ETC2.0プローブデータ(R2.9.19～9.22 11～12時台)、【整備後】交通量推計結果

### 効果2 追突事故の削減【◎】

- ・立体化により、国道17号の交通の円滑化が図られ、渋滞に起因した追突事故の削減に寄与
- 死傷事故件数 【現況】28件/4年 ⇒ 【整備後】18件/4年(約4割減少)

出典:【現況】ITARDAデータ(H28～R1)、【整備後】交通量推計結果

### 効果3 工業集積地の輸送確実性の向上【◎】

- ・中村交差点を起点とする渋滞が緩和され、工業集積地の輸送確実性の向上を支援
- 通過時間(関越道下り線出口合流部～中村交差点～工業集積地) 【現況】4分 ⇒ 【整備後】2分(約5割短縮)

出典:【現況】ETC2.0プローブデータ(R2.4～R3.3 7～8時台)、【整備後】中村交差点立体(側道部)設計速度50km/h

### ■費用便益分析結果(貨幣換算可能な効果のみを金銭化し、費用と比較したもの)

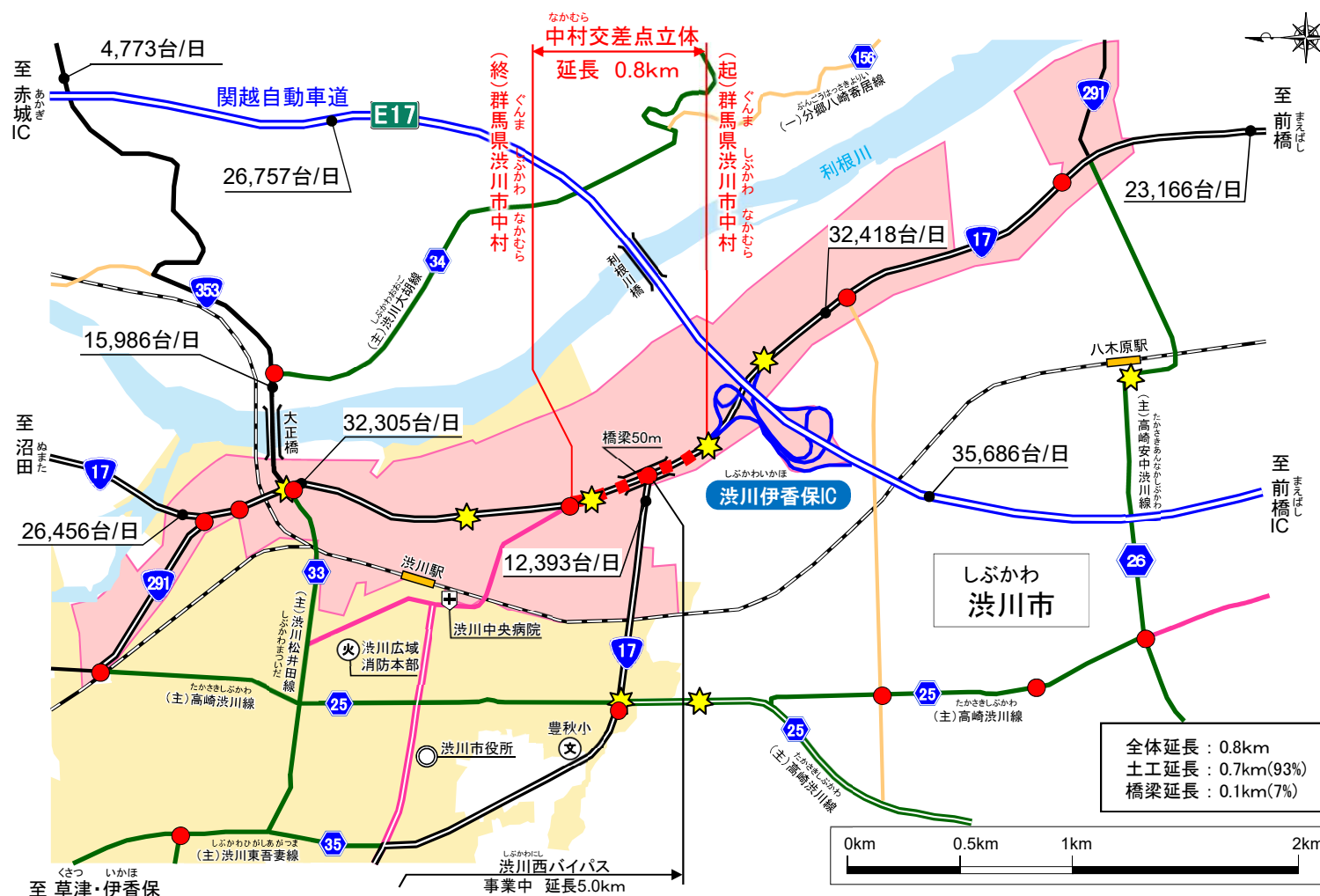
B/C	EIRR※1	総費用	総便益
1.3	6.2%	33億円※2	43億円※2

※1: EIRR: 経済的內部収益率 ※2: 基準年(R3年)における現在価値を記載 (現在価値算出のための社会的割引率: 4%)

# なかもむら 一般国道17号 中村交差点立体に係る新規事業採択時評価



凡例	
	対象区間
	高速道路
	一般国道
	主要地方道
	一般都道府県道
	その他道路
	橋梁構造
	主要渋滞箇所
	事故危険区間
	交通量 (H27全国道路・街路交通情勢調査)
	市街地 (集落)
	工業団地
	主な施設
	車線数 (2車線/4車線)



国土地理院ホームページ「地理院地図(電子国土Web)」をもとに作成

